

平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス
 代 表 者 名 代表取締役社長 松田 洋祐
 (コード番号 9684 東証第一部)
 問合せ先責任者 最高財務責任者 渡邊 一治
 (TEL. 03-5292-8000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 13 日に公表した平成 26 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 140,000 ～150,000	百万円 5,000 ～9,000	百万円 5,000 ～9,000	百万円 3,500 ～6,000	円 銭 30.42 ～52.14
今回修正予想(B)	155,000	10,500	12,500	6,600	57.29
増減額(B-A)	5,000 ～10,000	1,500 ～5,500	3,500 ～7,500	600 ～3,100	
増減率(%)	3.3 ～10.7	16.7 ～110.0	38.9 ～150.0	10.0 ～88.6	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	147,981	△6,081	△4,378	△13,714	△119.19

2. 修正の理由

当社グループの平成 26 年 3 月期の連結業績見通しは、平成 25 年 8 月に運営を開始した多人数参加型オンラインロールプレイングゲーム「ファイナルファンタジーXIV:新生エオルゼア」のソフトウェア販売が好調であったこと、平成 26 年 1 月に国内でサービスを開始したスマートフォン向けゲーム「ドラゴンクエストモンスターズ スーパーライト」のスタートが好調であったこと、「Thief」(欧米のみ)、「ファイナルファンタジーX/X-2 HD リマスター」、「トゥームレイダー ディフィニティブエディション」などの家庭用ゲーム機向けソフトウェアの販売が好調であったこと、及びグループ全体にわたる経費節減を徹底したことなどから、売上高及び営業利益が業績予想数値の範囲を上回る見込みとなりました。

これらに加えて、円安による為替差益を計上したことなどより、経常利益及び当期純利益についても、業績予想数値の範囲を上回る見込みとなりましたので、連結業績予想を修正するものであります。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上